



2学期始めに大切にしたいこと

子供一人ひとりをしっかりと観察

ポイント 登校時、朝の会、始業式等の様子を見る → 子供への声かけ+情報共有

子供の様子 (例)	考えられる原因 (例)
<ul style="list-style-type: none"> ○授業中に落ち着かない、表情が暗い ○登校しぶりがある 	<ul style="list-style-type: none"> ○行事等に不安がある、休業中に友達関係が変わった ○母子分離ができていない、宿題ができていない
<ul style="list-style-type: none"> ○朝からあくびがとまらない ○机に伏せたり、ぼんやりしている 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲーム依存等で昼夜逆転の生活をしていた ○生活リズムが乱れていた (遅寝・遅起き・昼寝等)
<ul style="list-style-type: none"> ○急に痩せたり太ったりしている ○服装や髪型が乱れている 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭環境の変化があった

※子供との何気ない世間話や休憩時間中の子供同士の会話等から、長期休業中の家庭生活の様子や友達関係を見取ることもできます。



子供が抱えている不安やイライラ等をしっかりと聞くようにしましょう。例えば、授業中に伏せているからといって、一方的に叱るのではなく、授業後等に「どうしたの?」と聞き、その子供が抱えている困り感に寄り添うことが大切です。

また、状況に応じて、養護教諭やスクールカウンセラーと連携したり、医療機関等の専門機関へ相談したりしましょう。

学習規律や生活のルールを再確認

ポイント 1学期に決めたルール等を改めて子供と一緒に確認する

1学期に決めたルールを覚えているかな？
2学期が始まりますので、もう一度みんなでルールを確認しましょう。



- 【1学期に決めたルール (例)】**
- 時間を守る
 - 発表中は静かに聞く
 - 廊下は走らない



みんなが楽しく生活するために、1学期に決めたルールだったなあ。2学期もこのルールを守るように頑張ろう。



「なぜ時間を守らないといけないのか」「どうして授業中に騒いではいけないのか」等、ルールの意味や理由を2学期のスタートに再度説明することが重要です。また、注意して守らせるのではなく、守っている子供をほめ、ルールを守るとは良いことだと子供たちに意識させることも落ち着いた学級にするためのポイントです。

さらに、教員自身がルールを守っている姿を子供たちに見せることも効果的です。

できるだけ早く子供たちの気持ちを切り替え、学級全体を『新しい学校生活が始まる』という雰囲気にするのが、落ち着いた2学期をスタートさせるためには大切です。

担任だけでなく、管理職・生徒指導担当・養護教諭等と一緒に取り組むとより効果的です。「チーム学校」で雰囲気づくりを支えていきましょう。